

令和5年4月10日 1学期始業式 校長講話

みなさんおはようございます。そして、進級おめでとうございます。3年生のみなさんは、自らの進路目標の実現に向けての大切な1年になります。2年生のみなさんは、部活動や学校行事等において学校の中核となる学年です。それぞれに充実した学校生活を送っていきましょう。

新年度のスタートにあたり、江津高校のグランドデザインについてお話をします。島根県では、県内全ての県立高校がグランドデザインを策定しています。グランドデザインとは、生徒や保護者・地域の願いや期待を踏まえ、各学校がめざす学校像や育てたい生徒像を描き、めざす方向や特色を明確にし、その実現を図るため、学校教育全体の中でどのような方策を考え、組織的に取り組んでいるかを示した基本構想のことです。江津高校のグランドデザインはホームページに掲載しています。各教室にも掲示してもらいました。ぜひじっくり眺めてください。

江津高校がめざす学校像、これをスクール・ミッションといいます。江津高校のスクール・ミッションは「多様な進路希望に対応したきめ細かな学びと、地域と連携した課題解決型学習等を通して、地域や社会に貢献するために挑戦し、未来を変えていく力をもった人材を育成する」と定めています。3学期の終業式で、「高校生の生活と意識に関する調査」について紹介しました。「自分はダメな人間だと思うことがあるか」という質問に対して、「そう思う」と回答した高校生の割合が、日本では70%を超えるという結果でした。「自分が参加することで、変えて欲しい社会現象が少し変えられるかもしれないと思うか」という質問に対して、「そう思う」・「まあそう思う」と回答した高校生の割合が、日本では約30%にとどまるという結果でした。日本の高校生は自己肯定感や社会参画意識が低いという話をしました。

江津高校では、学校の中だけでなく地域との連携の中での様々な学びを通して、「自らの成長のために挑戦できる生徒」を育てていきます。様々な挑戦を通して自己肯定感や自己有用感を身につけ、地域に出て行くことで社会参画意識を養い、未来を変えていく力を身につけて欲しいと願っています。自らの成長のために必要な力として、次の4つを掲げました。

- ① Challenge（挑戦）…失敗を恐れず、積極的に行動する力
- ② Collaboration（協働）…多様性を大切にし、相手を受け入れ協働する力
- ③ Critical Thinking（批判的思考）…広い視野で物事を客観的にとらえ、自ら判断する力
- ④ Communication（対話）…相手に伝わるように表現する力・聴く力

これら4つの力を英単語の頭文字をとって「4つのC」と呼びます。生徒のみなさん、ぜひこの「4つのC」を覚えてください。そして、この「4つのC」を常に意識してください。この4つの中で、「批判的思考」は、みなさんにとって耳馴染みのない単語かもしれませんが。批判的思考とは、物事を多面的・客観的にとらえ、根拠に基づく論理的で偏りのない思考、相手を非難するよりも、自分の思考を意識的に吟味するメタ認知あるいは内省的思考（リフレクション）、より良い思考を行うために情報の収集・分析を行い、問題解決や判断を支えるスキルのことです。「4つのC」は教科学習や探究学習、部活動や学校行事など、江津高校での様々な学びの中で身につけることができます。

みなさんにとって、令和5年度が充実した1年となることを願っています。